

# 1年 平面図形

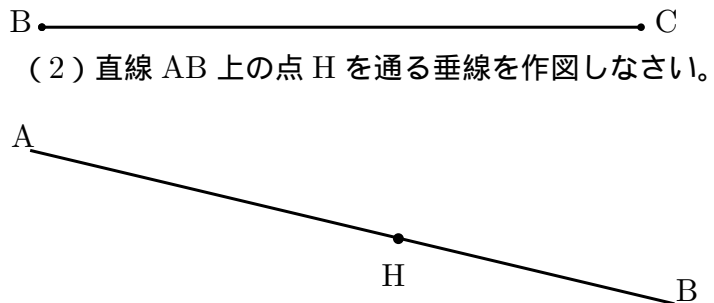
\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_番 氏名 \_\_\_\_\_

1. 次の□に当てはまる言葉または式を記入しなさい。

- (1) 直線 AB と直線 CD が交わる時、交わる点を 2 直線の□といいます。交わってできる角が直角であるとき、2 直線は垂直であるといい、記号を使って□と書きます。またこのとき、一方の直線を他方の直線の□といいます。
- (2) 同じ平面上にある 2 直線  $l, m$  を同じ方向にどこまで延ばしても交わらないとき、2 直線は平行であるといい、記号を使って□と書きます。
- (3) 1 つの点を中心として  $180^\circ$  回転するとき、元の図形にぴったり重なり合う図形を□な図形といいます。そのときの中心となる点を□といいます。
- (4) 線分 AB 上で、点 A, B から等しい距離にある点 M を線分 AB の□といいます。
- (5) 円周の一部分を弧といい 2 点 A, B を両端とする弧を記号で表すと□となります。また円周上の 2 点 A, B を結ぶ線分は□といいます。
- (6) 円と直線に共通な点がただ一つするとき、円と直線は□といい、その点を接点といいます。

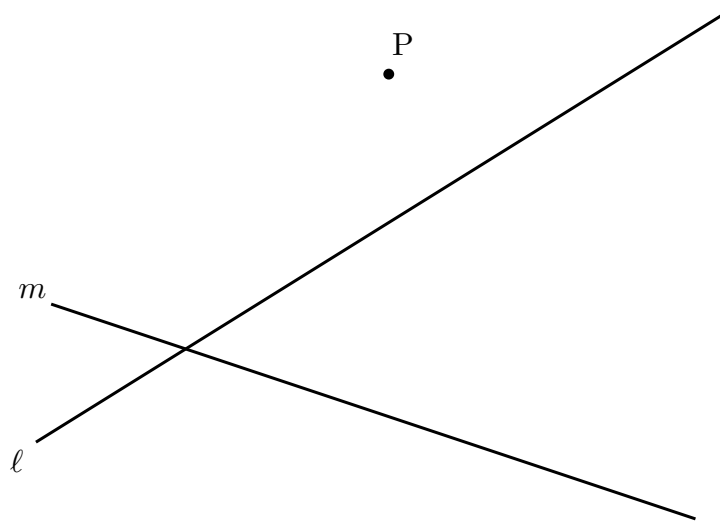

2. 次の作図をしなさい。作図に用いた線は消さないこと。

- (1) 下の図に  $\angle ABC = 30^\circ$  となるように作図しなさい。

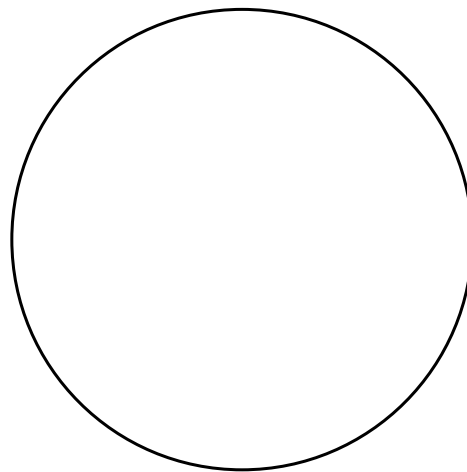


- (2) 直線 AB 上の点 H を通る垂線を作図しなさい。

- (3) 点 P と直線  $l$  との距離を表す線分 PH と、点 P と直線  $m$  との距離を表す線分 PG を作図しなさい。



- (4) 次の円の中心 O を作図しなさい。



- (5) 以下の文は円外の 1 点から円に接線を引く作図方法を説明しています。文通りに記号をつけながら作図を完成させなさい。

円 O と点 P を結びその線分 OP の中点を M とします。M を中心に半径 OM の円を書き、円 O と交わった点を Q, R とします。点 P と点 Q, 点 P と点 R をそれぞれ結ぶとそれが点 P から円 O の接線となります。

